

電 力 情 報

NO. 95

平成23年2月23日
東北電力(株)

1 月分の電力需給実績について

1. 電力需要について(表-1参照)

1月分の販売電力量は、79億4,300万kWh、対前年比102.8%の実績となり、14カ月連続で前年実績を上回りました。用途別の実績は、以下のとおりです。

特定規模需要以外の需要(自由化対象以外のお客さま)

電灯は、オール電化住宅の普及による時間帯別電灯の堅調な増加や1月の低気温による暖房需要の増加などから、対前年比101.6%と前年を上回る実績となりました。

特定規模需要以外の需要の合計では、対前年比101.3%の実績となりました。

特定規模需要(自由化対象のお客さま)

業務用電力は、1月の低気温による暖房需要の増加などから、対前年比100.7%と前年を上回る実績となりました。

特定規模需要の合計では、対前年比104.0%の実績となりました。

なお、産業用その他電力については、大口電力が大きなウエートを占めており、その概要は以下の参考のとおりです。

[参 考]

大口電力

大口電力は、「鉄鋼」や「非鉄」を中心に前年に比べ生産水準が上昇していることなどから、対前年比107.1%の実績となり、14カ月連続で前年実績を上回りました。

2. 供給力について（表 - 2 参照）

1月の発受電電力量の合計は89億5,400万kWh、対前年比106.3%の実績となり、月間の発受電電力量として過去最高となりました。

（自社水力）

降水量が多かったことから、出水率113.4%の豊水となりました。

発電量は、前年を5,600万kWh上回る6億3,300万kWhとなりました。

（自社火力）

需要の増加などにより、発電量は前年を8億2,100万kWh上回る49億8,200万kWhとなりました。

（自社原子力）

前年との運転状況の違いにより、発電量は前年を6億7,100万kWh下回る17億9,900万kWhとなりました。

（自社新エネルギー等）

地熱発電所の発電量は、前年と同じ7,000万kWhとなりました。

（他社受電）

他社発電所の前年との運転状況の違いなどから、他社受電合計では前年を1億3,200万kWh下回る22億1,600万kWhとなりました。

電気関係報告規則等の一部を改正する省令（平成22年3月31日 経済産業省令第20号）により、発電量等に関する国への報告様式が変更になり、新エネルギー等（風力、太陽光および地熱）の発電量は別掲することとなりました。これにあわせ、当社の報道発表資料につきましても、地熱発電の発電量を「自社新エネルギー等」として別記しております。

以 上